



第 32 回世界トランポリン競技選手権大会 (ブルガリア/ソフィア)

日本代表選考会 11 月 6 日～13 日

<トランポリン競技>

- ✓ 第一次選考会と最終選考会の 2 回の選考会にて日本代表を選出する
- ✓ 第一次選考会は第 4 回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会 (5 月 13 日～14 日) とする
- ✓ 最終選考会は全日本体操競技種目別選手権大会 (6 月 23 日～25 日) とする

選考方法

1. 第一次選考会

第 1・第 2 自由演技、決勝演技の 3 本合計得点で順位を決定する (決勝進出は 8 名)

- ① 第一次選考会 1 位の選手 1 名を日本代表に決定する
- ② 選考会 1 位でも下記の派遣標準得点をクリアしていない場合は決定しない
- ③ 最終選考会進出者は男女とも 16 名とし、世界選手権代表決定者を除く上位 14 名と協会推薦最大 2 名とする
- ④ 最終選考会推薦対象者は、男子 SA、S ランク保持者、女子 SA、S ランク保持者のみとする
- ⑤ 推薦者がいない場合は、成績どおり 15 位、16 位選手が最終選考会に進出する

2. 最終選考会

第 1・第 2 演技、決勝演技の 3 本合計得点で順位を決定する (決勝進出は 8 名)

- ① 最終選考会 1 位の選手を日本代表に決定する
- ② 2 位以下の選手の得点と一次選考会の 2 位の得点を比較し上位順に選考する
- ③ 派遣標準得点に達していない選手は原則派遣を見送るものとする
- ④ 日本代表選手は 4 名 (一次選考会にて代表選出者を含む) とする
- ⑤ シンクロナイズドは強化本部にてペアを決定する。
- ⑥ 個人は最終選考会次点者を補欠とする。

派遣標準得点

男子派遣標準得点	予選・決勝合計得点	163.000 点
女子派遣標準得点	予選・決勝合計得点	149.000 点

<タンブリング・ダブルミニトランポリン競技>

選考方法

選考会は第4回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別大会（7月2日）を選考会とする

- ① 予選もしくは決勝の第1・第2パスの合計得点にて選考する
- ② 最大上位4名を日本代表に決定する。但し、下記派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする

派遣標準得点

タンブリング

男子派遣標準得点	予選・決勝	61.6点
女子派遣標準得点	予選・決勝	59.6点

ダブルミニトランポリン

男子派遣標準得点	予選・決勝	71.0点
女子派遣標準得点	予選・決勝	67.0点



第 25 回世界年齢別トランポリン競技選手権大会 (ブルガリア/ソフィア)

日本代表選考会 11 月 14 日～20 日

<トランポリン競技>

- ✓ 選考会は第 4 回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会 (5 月 13 日～14 日) とする

選考方法

- ① 第 1・第 2 自由演技の 2 本合計得点で順位を決定する
- ② 各年代カテゴリーの上位 2 名を代表選手として選出する。但し、下記派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする
- ③ シンクロナイズドは、選出選手の状況を見て強化本部にて選出するものとする
- ④ 17-21 歳の第 1 自由演技は「ジュニア大会予選の第 1 演技」を行う
- ⑤ FIG 制定の 1 種目の難度制限は適用しない

派遣標準得点

	男子	女子
11-12 歳	88.500	86.000
13-14 歳	94.000	90.000
15-16 歳	97.000	92.000
17-21 歳	99.500	94.000

<タンブリング・ダブルミニトランポリン競技>

- ✓ 選考会は第 4 回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会 (7 月 2 日) とする

選考方法

- ① 予選もしくは決勝の第 1・第 2 パスの合計得点にて選考する
- ② 各カテゴリー最大上位 2 名を日本代表に決定する。但し、下記派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする

派遣標準得点

タンブリング	男子	女子
11-12 歳	55.9	55.7
13-14 歳	60.8	57.6
15-16 歳	61.4	59.0
17-21 歳	61.4	59.0

ダブルミニ	男子	女子
11-12 歳	61.0	60.5
13-14 歳	63.0	62.0
15-16 歳	66.0	63.5
17-21 歳	67.0	64.5